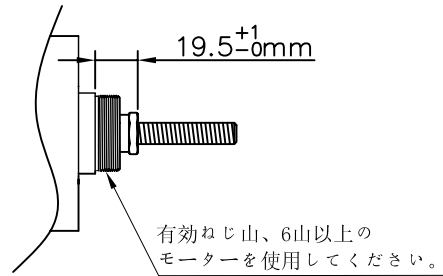


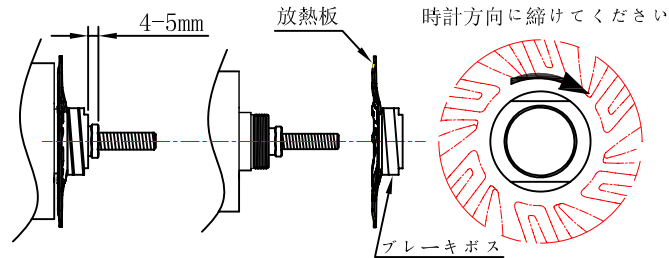
メタルリンクブレーキ “MLB50” 取扱説明書（後輪モーター電動アシスト車用）

取付け用工具： プラスドライバー、8mmスパナ、10mmスパナ、17mmスパナ

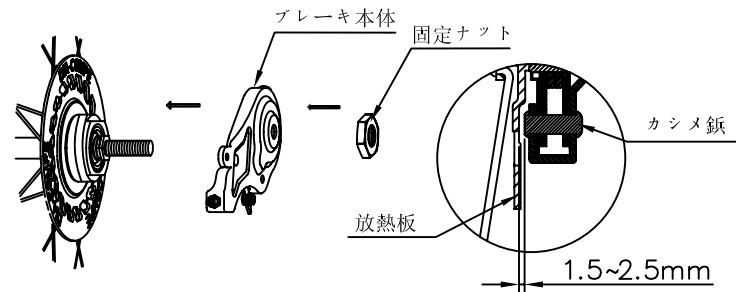
1. 組立前にモーターの放熱板ユニット組立ねじ部の部分からオーバーロックナットまでの距離が 19.5^{+1}_-0 mmであることを確認してください。



2. 放熱板ユニットをモーターに完全に奥までねじ込みます。ブレーキボスの端面からオーバーロックナットまでの距離が4~5mmであることを確認してください。

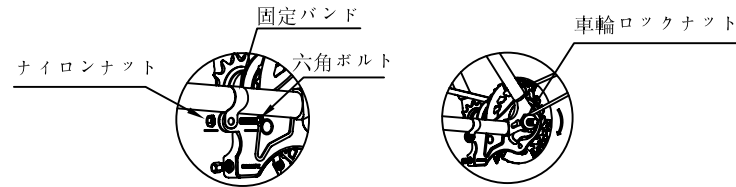


3. ブレーキ本体をモーター軸に装着します。ブレーキ本体がオーバーロックナットに当たるまで確実に挿入して固定ナットを17mmスパナで締付け固定します。フレームに組立てる前に車輪がスムーズに回るか確認してください。

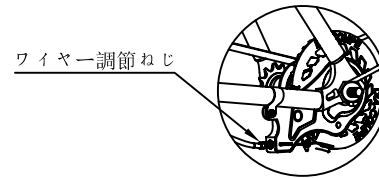


注：車輪を回した時、ブレーキ本体のカシメ鉚と放熱板が接触しないことを確認して下さい。カシメ鉚と放熱板の距離は1.5-2.5mmが正常です。もし接触する場合はハブの寸法を確認して下さい。

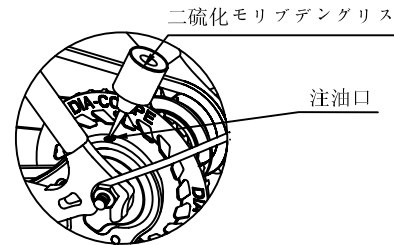
4. フレームに装着してから、固定バンド、六角ボルト、ナイロンナットでチェーンステーに固定します。車輪のロックナットを締付けてから、再度バンドを締付けてください。



5. ブレーキワイヤーを調節ねじ、ワイヤー止めボルトに通し、ブレーキの効き具合を確認しながら、10mmレンチでワイヤー止めナットを締付けます。（締付けトルク5~8N・m）



6. 長い時間使用して、ブレーキ使用中に音鳴りが発生したり、ブレーキの効きが極端に強くなったときは、注油口からグリス（二硫化モリブデングリス *シマノ製ローラーブレーキ用グリス推奨）を少量注入してください。



組立部品リスト

	ブレーキ本体
	放熱板ユニット (放熱板+ ブレーキボス)
	固定バンド
	固定ナット
	ナイロンナット
	六角ボルト

注：メタルリンクブレーキは使用中に高温になることがあります。ブレーキ本体、放熱板には手で触れないようにしてください。

昆山吉貝機械有限公司
住所：江蘇省昆山市周市鎮青陽支路39号
TEL:+86 0512-57061688
FAX:+86 0512-57061699
E-mail:diacompe@pub.sz.jsinfo.net
Http://www.diacompe.com.cn

*ローラーブレーキは株式会社シマノの登録商標です。